

一小建替え便り Vol.2

平成23年9月1日発行

☆基本設計を策定しました。

第一小学校建替事業基本設計を策定しました。設計概要をご説明します。(裏面の配置図もご覧ください。)
建物配置は、マスタープランに基づき、現敷地東側に校舎棟、道路を挟みまして、第二校庭に学校体育館を併設した学習館棟を配置し、道路上空を通路でつなぐ計画としました。

校舎棟は地上3階建、学習館棟は、地上3階・地下1階構造で、延床面積はそれぞれ、約8,000㎡、約3,200㎡となります。

【校舎棟】普通教室を2階と3階に18教室配置します。理科室、図工室などの特別教室については、2階、3階の学習館棟と連携をとりやすい建物の東側に配置します。また、学校図書室と柴崎図書館を1階に配置し連携を図ります。

職員室、校長室などの管理諸室や保健室については、児童に目が届きやすいよう、1階の校庭に面し配置します。

【学習館棟】1階に事務所、保育室を配置します。地下(半地下)及び2階、3階に学習室や実習室などを配置します。部屋数は、現在と同数となります。また、講堂は、地下1階から地上1階部分に配置します。さらにその上の2階・3階部分に学校体育館を設置します。

以上が基本設計の概要です。この設計に基づき、9月より実施設計に着手し、平成24年度の着工を目指してまいります。

【基本設計 Q&A】 説明会やアンケートでの質問やご意見の内容についてお答えします。

地震対策

東日本大震災の被害事例なども参考とし、壁構造での耐震性確保、建物の重要度係数(一般の建物より地震に対する強度を割増す係数)を万が一大地震が起こっても、建物構造の大きな補修を必要とせず、人命の安全と建物機能が確保できる耐震性能を有するとされる1.25で設計しています。また、天井部の仕上げ材などの強化や、可動家具の高さ抑制、転倒防止器具の固定などを計画しています。

セキュリティ

基本設計では、物理的な区画・動線等の管理と併せて、施設内の職員の他、複合化のメリットを活かし地域の方々による見守りもお願いしたいと考えています。設計もそのような考え方の配置計画となっています。

仮設校舎

一小の近くに仮設校舎を設置する場所がないため、現校庭内に建設することにしました。第二校庭への建設も検討しましたが、その場合も工事の関係で現在の校庭が全て使えるわけではないこと、全体工期が4年間となりその間体育館が使えないこと、近隣への影響などもあり断念しました。現校庭に建設した場合も、2年間広い校庭が使えないなどのデメリットはありますが、第二校庭への建設に比べ学校活動に影響が少ないと考えられるため、現校庭への建設を選択しました。

基本設計図書につきましては、市役所2階の教育総務課においてご覧いただくことができます。

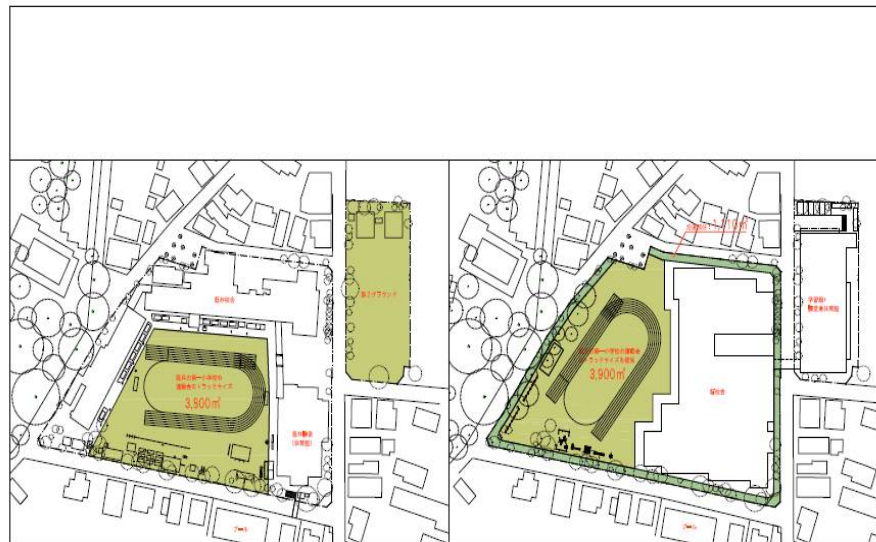
また、概要については同窓口で今後配布するほか、市のホームページでもご覧いただけるようにいたします。



図面名称 平面図 scale 1/500



図面名称 平面図 scale 1/500



既存校庭面積

計画校庭面積

図面名称 既存・計画案 校庭比較 scale 1/500

工事中の学校運営

現敷地内での建替えですが、出来る限り学校運営への影響のないよう努めてまいります。体育館や校庭については第一中学校に協力していただき、式典や運動会などを行います。また、仮設校舎西側に簡易の遊び場を用意します。工事による騒音や振動なども、他区市の事例などを参考に、学校運営になるべく影響のないよう工夫し夫します。

**基本設計についてご意見要望を、教育委員会
教育総務課までTEL メールでお寄せください。
TEL 042-523-2111(内線 2474、2475)
メール kyouikusoumu@city.tachikawa.lg.jp**